

## 入札公告

次のとおり一般競争入札に付す。

令和8年2月9日

兵庫県

契約担当者

兵庫県立伊丹西高等学校長

愛川 弘市

### 1 調達内容

#### (1) 調達役務及び数量

県立伊丹西高等学校生徒健康診断 一式

#### (2) 調達役務の特質等

契約担当者が入札説明書で指定する特質等を有すること。

#### (3) 契約期間

令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

#### (4) 履行場所

兵庫県立伊丹西高等学校

#### (5) 入札方法

上記(1)の役務について入札に付する。

入札書には消費税及び地方消費税を含んだ、それぞれの健診項目の単価を記入すること。落札決定は入札書に記載された各項目の単価に受診予定人数を乗じた金額の総計による。

### 2 入札参加資格

- (1) 物品関係入札参加者として、兵庫県（以下「県」という。）の物品関係入札参加資格（登録）者名簿に登録されている者又は登録されていない者で開札の日時までに物品関係入札参加資格者として認定された者であること。
- (2) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定に基づく県の入札参加資格制限基準による資格制限を受けていない者であること。
- (3) 県の指名停止基準に基づく指名停止を、参加申込の期限日及び当該調達の入札の日において受けていない者であること。
- (4) 会社更生法（平成14年法律第154号）に基づく更生手続き開始の申し立て及び民事再生法（平成11年法律第225号）に基づく再生手続き開始の申し立てがなされていない者であること。
- (5) 関係法令等に基づく本校への出張健診が可能であること。

### 3 入札の参加申込及び入札の方法等

入札は書面によるものとし、参加申込み方法等については次のとおりとする。

ア 参加申込書の提出場所、契約条項を示す場所、入札説明書の交付場所及び問合せ先

〒664-0025 伊丹市奥畑3丁目5番地

兵庫県立伊丹西高等学校 事務室 若生

電話 072-777-3711（自動応答⑥）

FAX 072-777-3712

イ 参加申込書の提出期限、契約条項を示す期間及び入札説明書の交付期間

令和8年2月9日（月）から令和8年2月24日（火）まで（兵庫県の休日を定める条例（平成元年兵庫県条例第15号）第2条第1項に規定する県の休日（以下「県の休日」という。）を除く。）の午前9時から午後4時まで。

ウ 入札・開札の日時及び場所

令和8年3月10日（火）午前10時 兵庫県立伊丹西高等学校 多目的室

エ 入札書の提出期限

上記ウの入札の日時及び場所に直接入札書を提出すること。ただし、郵送又は民間事業者による信書の送達に関する法律（平成14年法律第99号）第2条第6項に規定する一般信書便事業者若しくは同条第9項に規定する特定信書便事業者による同条第2項に規定する信書便（以下「郵送等」という。）による入札については、令和8年3月9日（月）午後4時までに上記アの場所に必着のこと。

#### 4 その他

##### (1) 契約手続きにおいて使用する言語及び通貨

日本語及び日本国通貨

##### (2) 入札保証金

入札説明書に示す方法に従って計算した健康診断見込額（以下「健診見込額」という。）の100分の5以上の額の入札保証金を令和8年3月9日（月）正午までに納入しなければならない。ただし、保険会社との間に県を被保険者とする入札保証保険契約を締結した場合には、令和8年4月1日（水）までの保険期間の当該保険証書を入札保証金に代えて提出すること。

##### (3) 契約保証金

健診見込額の100分の10以上の額の契約保証金を契約締結日までに納入しなければならない。ただし、保険会社との間に県を被保険者とする履行保証保険契約を締結しその保険証書を契約保証金に代えて提出する場合、健診見込額が200万円以下の場合、「誓約書（契約保証金の免除についての誓約書）」を提出する場合等は、契約保証金を免除する。

##### (4) 入札に関する条件

ア 入札は、所定の日時及び場所に入札書を持参又は郵送等により行うこと。

イ 所定の額の入札保証金（入札保証金に代わる担保の提供を含む。）が所定の日時までに提出されていること。  
ただし、入札保証金に代えて入札保証保険証書を提出する場合は、保険期間が令和8年4月1日（水）までであること。

ウ 入札者又はその代理人が同一事項について2通以上した入札でないこと

エ 同一事項の入札において、他の入札者の代理人を兼ねた者又は2人以上の入札書の代理をした者の入札でないこと。

オ 連合その他の不正行為によってされたと認められる入札でないこと。

カ 入札書に入札金額、入札者の氏名があり、入札金額が分明であること。

キ 代理人が入札する場合は、入札開始までに委任状を入札執行者に提出すること。

ク 入札書に記載された入札金額が訂正されていないこと。

ケ 再度入札に参加できる者は、次のいずれかの者であること。

（ア）初度の入札に参加して有効な入札をした者。

（イ）初度の入札において、上記アからキまでの条件に違反し無効となった入札者のうち、ア、ウ又はエに違反して無効となった者以外の者

コ 令和8年度の契約準備であるため入札の対象となる調達に係る予算が議決され、その予算の執行が可能であること。

##### (5) 入札の無効

本公告に示した一般競争入札参加資格のない者のした入札、提出書類に虚偽の内容を記載した者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は、無効とする。

##### (6) 契約書の作成

要作成

##### (7) 落札者の決定方法

入札説明書で示した健康診断を実施できると契約担当者が判断した入札者であって、財務規則（昭和39年兵庫県規則第31号）第85条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。

##### (8) その他

詳細は、入札説明書による。